

2025年（令和7年）7月21日（月曜）

大船渡線100周年 沿線走る

一関楽走会が記念駅伝



一関

開業100

摺沢駅では、旗を手

迎えるJR大船渡線の沿線
で19日、一関楽走会（佐藤
東会長）が記念駅伝を行っ
た。生活の足として、長年

周年を26日に
た地元の人がランナーを
えた。摺沢市民センター
菅野佳弘所長（70）は「最
まで元気に走りきって」
激励した。

地域を支えるローカル線へ
の感謝を胸に、一関から気
仙沼までたすきを運んだ。

柴宿―摺沢駅間の5・
キを完走した一関市大車
の会社員小野寺仁さん（

午前5時に一ノ関駅をス

は「大東高で陸上をやっ

タート。厳しい暑さの中、

いた頃、よく走った場所

各駅を結ぶ全13区間（75・

緑のじゅうたんのようか

5キ）を会員17人でつなぎ、

色がいい。なくなってい

約8時間40分後に気仙沼駅

るね」と音を懐かしみ、

でゴールテープを切った。

を流した。